

舗装技術講演会ご案内

時下、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、最近における道路交通の質的量的変化に伴い、舗装技術について研鑽を重ね技術水準を高めるとともに、高度化多様化する社会的ニーズに即応する技術の研究開発を強化し、あわせて技術優先思想の振興と普及を図るため『舗装技術講演会』を開催いたしますので、ご出席下さいますようご案内申し上げます。

社団法人 長崎県ほ装協会
会長 中村 人 久

1. 講師と演題

講 演 内 容	講 師	講演時間
I. 公共投資をめぐる環境と最近の話題	国土交通省 長崎河川国道事務所 所長 門 間 俊 幸 氏	12:30~13:10 (40分)
II. 長崎県の道路行政の動き	長崎県土木部 道路建設課 課 長 大 我 龍 樹 氏	13:20~13:50 (30分)
III. これからの道路維持管理について	福岡大学工学部社会デザイン工学科道路・土質研究室 教 授 佐 藤 研 一 氏	14:00~15:00 (60分)
IV. 現代人の心と体のカルテ	内科医・作家 おおたわ史絵 氏	15:10~16:20 (70分)

2. 主 催 社団法人 長崎県ほ装協会
3. 後 援 長 崎 県 土 木 部
4. 日 時 平成24年10月25日(木)
受付開始 AM 10:30
開 会 PM 12:10
5. 会 場 大村市体育文化センター「シーハットおおむら」
〒856-0836 大村市幸町25番33号
TEL 0957-20-7200(案内図参照)
6. 定 員 350名
7. 参加費 無 料
8. 申込先 社団法人 長崎県ほ装協会
〒850-0033 長崎市万才町2番7号
TEL 095-826-2582
FAX 095-824-4833

9. 申込方法

- ① ファックスにて9月25日(火)迄にお申し込み下さい。
- ② 当日受付で勤務先、氏名をお申し出下さい。

10. そ の 他

- ① 駐車場は完備されております。
- ② 昼食は弁当を用意しております。
- ③ この計画は都合により一部変更することがあります。

会場ご案内図



ふみ え
おおたわ史絵氏 内科医・作家



東京下町出身。

東京女子医科大学卒業後、大学病院、総合病院勤務を経て下町の開業医という道を選ぶ。

1996年、週刊朝日「デキゴトロジー」にて執筆活動を開始。

2005年、医学界の権威社会とは一線を画したアウトローな半生を綴った自叙伝エッセイ『女医の花道!』『続・女医の花道!』がベストセラーとなる。

現在も医療現場主義の立場で、通常の診察のほか、障害者医療、山岳ボランティア診療などにも携わる。

私生活は緑と犬を愛する自然派エコロジストで、そのスタイルを表現する場としてブログ「おおたわ史絵のただいまネイチャー中」(<http://ameblo.jp/fumie-otawa/>)を展開している。

■ 現在の活動

- | | |
|-----------------|---|
| ●テレビ・ラジオ出演 | 「新セレブの教訓～なぜお嬢さまは独身なのか?～」 |
| NTV「スッキリ!!」 | (木曜 08:00～10:25) (青春出版社) 2007年6月 |
| CX「ホンマでっか!?TV」 | (水曜 21:00～21:54) 「ちょいやバ女につけるクスリ」(PHP) 2006年2月 |
| EX「Qさま!!」 | (月曜 20:00～20:54) 「続・女医の花道!」(主婦の友社) 2005年12月 |
| ●著書 | 「女医の花道!」(主婦の友社) 2005年1月 |
| 「犬への愛は「血圧」を下げる」 | (講談社) 2008年5月 |
| 「女医の花道!」 | (朝日文庫) 2008年4月 |

■ 講演テーマ

- 病気になる人ならない人(病氣)
不景気だと嘆かれつつも、なぜか減ることのない「メタボリック・シンドローム」や「ぜいたく病」。高血圧、高脂血症、糖尿病、痛風、脂肪肝などなど、現在の日本のおかれている現状を踏まえながら、押しつけでない有効な解説を行います。
- 病気になる人ならない人
寝不足、ストレス、偏った食事…全ての病気には、何らかの原因が存在します。「東京下町の内科医」として日々医療に携わる経験から、病気にかかりやすい人と、病気にかかりにくい人の違いについてお話しします。
すでに症状のある方も。まだ症状が出ていない方も、生活習慣を改善することにより、病気によるリスクを軽減しましょう!病気になるにくい体質をつくることにお役に立てていただければ、と思います。
- 働くひとのメンタルヘルス(メンタルヘルス)
自殺率世界ナンバー1の国、日本。自殺による死亡者数はついに交通事故による死亡者数を超えています。なかでも40～50歳代の「働き盛り」の男性の自殺が圧倒的多数を占めるのが現状です。職場や家族でのメンタルヘルスの問題をどのように捉え、対策していくのかは重要な課題です。どんなひとが危ないのか?どんな職場が危険なのか?はたまた初期症状はどんな形で表れるのか?などさまざまな項目についてそれぞれの早期回避策とともに解説していきます。
- その他の講演テーマ
メタボリック・シンドロームってなんだろう?
現代人の心と体のカルテ